

今年の抱負

新しい年を迎え、10名の利用者の方に新年の抱負をお聞きしました。

去年は達成できなかったけど今年こそは…！という目標がある方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

皆さんと一緒に実現できたらいいですね☆



- ① 今年頑張りたいこと
- ② 今年行きたい場所
- ③ どんな1年にしたいか

いけづまさゆきさん(居いプレイス)

- ①仕事を休まず、ふぁーれも毎日行けるようにコンディションを整える。
- ②東京と大阪のラーメンを食べたいです。
- ③今が満足した1日を送れているので現状を維持したいです。

国松ヒサ子さん(希望の家)

- ①仕事を頑張りたい
- ②特になし
- ③健康に過ごしたい

S.Yさん(のぞみの家)

- ①金銭管理。衝動買いしないように気をつける。
- ②糸魚川。フォッサマグナミュージアムに行ってみたい。
- ③1日1日を大切に過ごしたいです。

W.Kさん(のぞみの家)

- ①今できる作業を精一杯頑張りたいです。頼まれた時にできる自分になりたいので。
- ②東京駅。テレビで見て本物を見てみたいと思ったから。駅なかのお店も楽しそうだから。
- ③みんなが健康で普通に仕事ができればいいと思います。



霜田悠さん(のぞみの家)

- ①どの仕事をふられても上手くこなせるようにすること。何があっても創作活動を続けること。
- ②大阪(USJや太陽の塔)
- ③24歳の1年は人生で1番いい意味での変化が多かったのだから仕事も人間関係も発展させるために迷惑かけない範囲でひたすら挑戦する。

伊藤雄司さん(ふぁーれ)

- ①仕事をもっと色々できたいです
- ②県外など色々な所に行きたいです
- ③体の健康に気をつけたいです

仁木隆行さん(希望の家)

- ①仕事で頑張ること
- ②希望の家
- ③明るい1年にしたい

F.Rさん(希望の家)

- ①いつでも就職できるように頑張りたい
- ②富士急
- ③周囲から尊敬されるような1年にしたい

Y子さん(居いプレイス)

- ①自分にできる仕事を無理せず正確にやっていきたい。
- ②富山に行ってトロッコに乗ってみたい。
- ③レクや食事会等で交流を深めたい。

I.Mさん(ふぁーれ)

- ①体調に気を付けて無理をしない。前向きに過ごすこと。
- ②海か山
- ③気分のよい、楽しい1年にしたい。

【編集後記】

明けましておめでとうございます。

雪が積もる季節になりました。悩まされることも多い雪ですが、大きな綿雪がふわふわと降りゆく様はとても綺麗ですね。雪の結晶は一つひとつが全て異なる形だそうです。皆さんもぜひ、目を凝らして見つめてみませんか。

編集委員:野口、佐藤、田中、鈴木

2024.1.19 NO.23

NPO 法人 希望の会福祉会

〒940-0061

長岡市城内町 3-5-11

北野ビル 2F

☎0258-89-7883

希望の会福祉会通信

～ 一歩ずつ 未来へ ～

新年を迎えて

理事長 森田直子

新年あけましておめでとうございます。

皆様とともに新年を迎えることができたことをお慶び申し上げます。

今年は辰年。辰（竜）は十二支では唯一架空の生き物ですが、上り竜といわれるように高いところを目指す一年でありたいものです。

内外の世情はますます混沌とし、長い歴史の中で培われてきた、人としての叡知や理性が変質し、情理を尽くすという言葉が遠く感じられます。

長岡市では障害の有無に関わらず安心して自分らしく暮らすことができる地域作りを目的に「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム 協議の場」を令和3年に設置し、検討を続けています。当法人からは3名が委員として参加し、現場の声、当事者・家族の置かれている現状、困っていることを伝えてきました。精神に障害のある人が地域で安定した生活を送るためには、まず良質でタイムリーな精神科医療の提供が必須であるという共通認識が委員の間で得られ、「精神障害者の地域生活を支える『医療編』」パンフレットを作成しました。作成に当たっては、市内の精神科医療機関すべてを手分けして訪問し、医療機関の特徴や地域・福祉との連携等のヒアリングを行いました。パンフレットを手にした人が、緊急性や必要性に応じて精神科医療にアクセスできることを願っています。そして何よりも医療機関との顔の見える関係づくりを意識できたことが成果でした。協議の場は多職種、多機関、行政で構成されており異動等で委員が交代し、課題のぶれが生じることもありましたが、粘り強く対話を続けることを通して相互理解を深めていくことの重要性を改めて痛感しました。

障害福祉サービスは障害当事者の主体性、意思決定を尊重する方向にシフトしており、当法人で実施しているピアサポート活動が、従来の福祉サービスの在り方を変えていく一助になることを願います。

この度の能登半島地震により、被災された地域の方々の日常が一日も早く平穏に復すること、そしてお亡くなりになられた方に心よりお悔やみ申し上げます。



精神障害者リハビリストーリー発表会報告

いっぽの会 高橋 奈美子



前年度から県の委託を受けて、中越圏域精神障害者ピアサポート事業を行っており、その一環として「精神障害者リハビリストーリー発表会」を今年度も11月2日(木)にトモシアで行いました。

柏崎、長岡保健所管内のピアサポートに関心のある精神障害者・ご家族・支援者を対象に、昨年度より参加人数を20名増やして80名にしましたが、定員に達し大盛況のうちに終了しました。また今回は新たな試みとして、zoom配信をして、希望のあった病院や福祉施設に配信もしました。

実行委員会のメンバーを当事者2名、支援者1名増員し、当事者6名、家族1名、支援者3名とし、年3回の実行委員会を開き、長岡保健所や派遣型アドバイザー制度を利用してご指導を受けながら準備をしました。プログラム決め、基調講演の内容決め、発表者の方々との調整など、今回も開催まで話し合いを重ねました。

今回は最初に、前回オンラインで基調講演をいただいた矢部滋也氏(当事者であり、北海道の就労継続支援B型の管理者兼サービス管理責任者をされています)においていただき、ピアサポーターと専門職の協働についての話をいただきました。次に当事者4名のリハビリストーリーの発表で、それぞれが病気になって考えたこと、辛かったこと、乗り越えてきたことなどを話していただきました。その後、矢部さんとリハビリストーリーを発表した4名でトークセッションを行い、矢部さんから投げかけられた質問に4名が答えるという形式で、「病気になってよかったこと」などのトークを繰り広げました。そして最後に参加者の方たちとのフリートークとして質疑応答し、リハビリストーリーを書いた裏話などが話されました。

今回も「共感できた」「よくわかった」「わかりやすかった」という声が多くあり、実行委員会のメンバーも頑張ってやってよかったという達成感を感じています。

馬主協会様より助成いただきました



のぞみの家ではPCの基盤解体事業を行っており、多い時は100台を一回で回収し、法人車に積み込んでいます。酷使による劣化が激しくなっており、走行距離は9万キロ近いため、この度新潟馬主協会様による「令和6年度公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業」の申請を行いました。

ありがたいことに助成が決まり、トヨタタウンエースバン1台を購入させていただきました。

2月に納車予定ですが、雪道に強い4WDで納品回収業務もはかどりそうです。ありがとうございました！

各所の近況と新年の抱負

ふぁーれ



昨年も沢山の方が来所され、楽しい思い出が増えました。ふぁーれは、食事会やヨガなどの行事やレクリエーション、季節の外出、オープンスペースに集い談笑したり、ほっとできる温かな居場所として運営しています。

今年も変わらず皆さんと日々を過ごしていきたいですし、今年度から行っている「自主活動支援」を通して、皆さんで企画を考えて外出してもらおう事等、できることが増えるようなお手伝いができたらと考えております。本年も宜しくお願い致します。

クリスマス会でのひとコマ



希望の家

昨年5月に山田地区へ移転をし、新たな地域で活動をスタートすることができました。新メンバーも次々とお迎えし、賑やかでありつつも和やかな雰囲気の中で皆さん過ごしています。新たな作業が少しずつ増えておりますが、作業ばかりでなくレクや行事などの余暇活動にも力を入れていき、皆さんが自分らしく安心して過ごせる居場所にもなれるように、と思っています。

また、移転先の地域の皆様に希望の家を知っていただくため、地域交流会を新たな形で企画をし、地域の皆様の協力を得ながら実施をしたいと考えています。

これからも、メンバーさん一人ひとりの想いに向き合い、関わりを大切にしながら支援をしていきたいと思っております。

割烹佐い津での忘年会



のぞみの家

のぞみの家では、現在33名の方が登録されています。最近、利用時間や日数を増やす方が相次ぎ、毎日約20名前後の方が通所されています。

昨年末には施設外就労のお話をいただき、2名の方が参加されました。急なお話ではたつきましたが、メンバーの頑張りとお仕事のご配慮で無事にやり遂げることができ、良い経験になったようです。解体の方でも多くの企業・個人の方からご協力いただき、メンバーのやりがいや成長、社会とのつながりなど、さまざまな収穫がありました。

新年の抱負としては、①作業に主体的に取り組める体制づくり、②解体の人材育成、③誰もが参加しやすい行事の提案等を考えています。1月には数年ぶりに、調理レクも計画中です。

新車も迎え、心新たに取組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

目指せ工賃アップ!



居いプレイス



のぞみの家の従たる事業所として令和4年4月にスタートし、現在の登録者数は18名、月平均利用者数は7.5~8名になりました。送迎を利用することで通いやすい方もいらっしゃるようです。

昨年は調理実習を3回行い、クレープや手作り餃子などをメンバーさん同士協力して作りました。



餃子づくりに挑戦!

今年は定員増員と、送迎を利用する方が多くいらっしゃるの、送迎時間を考慮しながら居いプレイス独自の室内行事などもできたらと思っています。

体調に合わせてご自分のペースで作業ができ、仕事のやりがいを感じられる場所を提供できるよう、今年も努めていきたいと思っております。

